

神奈川県立松陽高等学校（全日制課程普通科）における
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

「自己実現をめざし、どのような課題にも果敢にチャレンジし、社会の真のリーダーとなる人材の育成」をめざし、「伸ばす学力」「鍛える人間力」として次の力を育みます。

- 言語活動の基盤となる**言葉の力**
- 自己と他者との関係を支える**コミュニケーション力**
- 論理的な思考力をもとに**課題を発見し解決する力**
- 「芸術」や「スポーツ」に親しみ、**文化を創造する力**
- 主体的に社会に参加し、**貢献する力**

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

○幅広い進路希望に対応するため2学年まで必修科目を重点的に配置した科目編成

- ・2学年までは共通教科の必修科目を中心に、基礎的な知識・技能をしっかりと学び、3学年では生徒一人ひとりに合わせた選択科目が設置されたカリキュラムで、幅広い進路に向けた発展的な学力を伸ばします。

○「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業実践

- ・授業内容の理解促進をめざして、「授業の振り返り」「ペアワークによる学び合い」等を促進します。
- ・自ら思考し、考えを表現する取組として、「グループ討議・発表」「プレゼンテーション」「課題探究」等を実施します。

○将来の希望を見つけ、それを実現するための体系的な進路指導・支援

- ・「進路ガイダンス」「卒業生ガイダンス」「模擬試験」「進路のしおりを活用した三者面談」「定期試験個人票を活用した振り返り」等を実施します。

○「リーダーシップ・協働性」を身に付けるための生徒主体の学校行事・特別活動

- ・生徒主体の実行委員会により体育祭、文化祭等の学校行事が企画・運営されます。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- 本校の校風や伝統、教育目標を理解し、自ら考え、表現し、行動する力を伸ばす意欲のある生徒
- 学校行事や部活動などに積極的に参加し、主体的に創り上げていく意欲のある生徒
- 中学校で獲得した知識を踏まえ、物事を多角的・総合的に理解する意欲のある生徒
- 他者を慮り、他者のために率先してルールを守りながら行動する意欲のある生徒